

目 次

—表紙絵— ベン・シャーン「静かなしんとした部屋で」—

提 言 福島大学附属教育実践研究指導センター長 渡辺 四郎 6

特 集

学習指導の展開

随 想	23
告 知 板	34
研 究 実 践	40
養護教育センター通信	42
レポート～学校から	44
派遣教師の目	46
美術館だより	48
博物館だより	49
羅 針 盤	50
世界の教育は、今	51

名画散歩

表紙絵「静かなしんとした部屋で」 ベン・シャーン作
 版画集《リルケ「マルテの手記」より》
 アメリカの画家ベン・シャーン（一八九八—一九六九）
 が、ドイツの詩人リルケの「マルテの手記」に感銘を受け
 て制作した版画集で、確かな造形と繊細な色彩が融け合っ
 た、彼の代表作です。

（紙・リトグラフ 五七・三×四五・三 cm）
 一九六八年制作 福島県立美術館蔵



「ラッキードラゴン」ベン・シャーン作
 紙・テンペラ 1960年制作 213.4×122.0cm
 福島県立美術館蔵

今月号では、ベン・シャーンの代表作のひとつである、ラッキードラゴン・シリーズについてご紹介します。
 一九六〇年二月、シャーンは来日し、静岡県の焼津港を訪れました。第五福龍丸事件を調べるためです。
 第五福龍丸事件というのは、一九五四年、アメリカが中部太平洋のビキニ環礁で行った水爆実験のために、近くを航行していた漁船第五福龍丸が死の灰を浴び、乗組員の久保山愛吉さんが死亡した事件です。
 社会問題に強い関心を持っていたシャーンは、この事件に衝撃を受けました。そして「ラッキードラゴン」（幸せな龍＝福龍丸）と題する十一点の連作を描きました。（幸せな龍＝福龍丸）と題する十一点の連作を描きました。世界を破壊させるほどの兵器を持ってしまった人類への悲しみと怒りが、この作品の中に込められているようにみえます。久保山さんの悲劇的な死は、私たち人類全体の運命かもしれない。ベン・シャーンはそう語りかけているのではないのでしょうか。